

年度	学年	コース	教科	科目	単位数
令和3年度	中学1年		外国語(英語)	英語	4
教科書		補助教材			
NEW CROWN English Series 1 (三省堂)		NEW CROWN 1 English Series NEW EDITION 中学必修テキスト(三省堂)			

年間指導目標	
Listening	<ul style="list-style-type: none"> 平易な英語を聞いて、必要な情報を聞き取ることができる。 日常的な話題について、話の概要を聞き取ることができる。 学力推移調査、英検5級のリスニング問題の英文を理解できる。
Reading	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な英文を読み、内容を大まかに掴むことができる。 学力推移調査の対話文や長文を読み、概要を理解することができる。
Speaking	<ul style="list-style-type: none"> 興味・関心のある話題について、簡単な英語を用いて即興で話すことができる。 平易な英語を用いて自分の考えなどを話すことができる。 教科書の本文を音読し、暗唱できる。
Writing	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えを、簡単な英語を用いてまとまりのある文章を書くことができる。 日常生活の身近な単語を書くことができる。

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1学期	前半	<ul style="list-style-type: none"> Starter Lesson 1 Lesson 2 Get Plus 1,2 	<ul style="list-style-type: none"> アルファベット 英語の挨拶、単語の読み、数字 英文を書くときのルール Classroom English be動詞(現在)と代名詞(I, you) be動詞(平叙・疑問・否定) 一般動詞(平叙・疑問・否定) 助動詞(can)の平叙・疑問・否定 疑問代名詞what 数のたずね方(How many~?) 名詞(単数形、複数形) 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の「言いたい」「話してみたい」といった興味・関心の気持ちから授業を進めるために、教員の教材・発問を工夫する。 教科書内容を生徒がただ学ぶだけでなく、生徒が教員とやりとりをする中で内容を理解し、発展的活動へと繋げていく。 ICT教材(タブレット・ロイロノート)を活用し、授業内だけでなく、授業外でも学習が進められるように授業を組み立てる。
	後半	<ul style="list-style-type: none"> Lesson 3 Take Action 1 Read for Info 1 Project 1 	<ul style="list-style-type: none"> be動詞(現在)と指示代名詞(this, that) be動詞(平叙・疑問・否定) 疑問代名詞(what, who) someとanyの区別 命令文/Let's(肯定・否定) 母音と子音の区別(Phonics) 商品紹介(聞く・話す・書く) 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の「言いたい」「話してみたい」といった興味・関心の気持ちから授業を進めるために、教員の教材・発問を工夫する。 教科書内容を生徒がただ学ぶだけでなく、生徒が教員とやりとりをする中で内容を理解し、発展的活動へと繋げていく。 ICT教材(タブレット・ロイロノート)を活用し、授業内だけでなく、授業外でも学習が進められるように授業を組み立てる。
2学期	前半	<ul style="list-style-type: none"> Spelling Contest Lesson 4 Take Action 2 Get Plus 3 英検 	<ul style="list-style-type: none"> 一般動詞(3人称単数現在)の平叙 疑問・否定 人称代名詞 可算名詞/不可算名詞 アナウンス 持ち主をたずねる・説明する どちらがいいかたずねる 申込書を記入する 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の「言いたい」「話してみたい」といった興味・関心の気持ちから授業を進めるために、教員の教材・発問を工夫する。 教科書内容を生徒がただ学ぶだけでなく、生徒が教員とやりとりをする中で内容を理解し、発展的活動へと繋げていく。 ICT教材(タブレット・ロイロノート)を活用し、授業内だけでなく、授業外でも学習が進められるように授業を組み立てる。
	後半	<ul style="list-style-type: none"> Lesson 5 Lesson 6 Take Action 3,4 Project 2 	<ul style="list-style-type: none"> 現在進行形の平叙・疑問・否定 一般動詞の過去形(規則動詞) 不規則動詞 過去形の平叙・疑問・否定 Whose...? 提案する 交通手段をたずねる メールを書く タウンガイドを作成する 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の「言いたい」「話してみたい」といった興味・関心の気持ちから授業を進めるために、教員の教材・発問を工夫する。 教科書内容を生徒がただ学ぶだけでなく、生徒が教員とやりとりをする中で内容を理解し、発展的活動へと繋げていく。 ICT教材(タブレット・ロイロノート)を活用し、授業内だけでなく、授業外でも学習が進められるように授業を組み立てる。
3学期		<ul style="list-style-type: none"> Speech Contest Spelling Contest Lesson 7 Lesson 8 Take Action 5,6 Get Plus 5,6 Project 3 	<ul style="list-style-type: none"> 過去進行形の平叙・疑問・否定 未来形(will)の平叙・疑問・否定 未来形(be going to)の平叙・疑問・否定 人物や大切なものを紹介する Alice and Humpty Dumpty 1年生の復習 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の「言いたい」「話してみたい」といった興味・関心の気持ちから授業を進めるために、教員の教材・発問を工夫する。 教科書内容を生徒がただ学ぶだけでなく、生徒が教員とやりとりをする中で内容を理解し、発展的活動へと繋げていく。 ICT教材(タブレット・ロイロノート)を活用し、授業内だけでなく、授業外でも学習が進められるように授業を組み立てる。

評価方法	<ul style="list-style-type: none"> 定期テスト、授業でのパフォーマンス、課題等の提出物 学期によっては、スピーチコンテストやスペリングコンテスト
学習方法	教科書を中心に授業を進めていく。1年次では音声指導・文字指導から始め、教師と生徒が英語でやりとりをし、活発な言語活動を行うことで、Listening, Speaking, Reading, Writingの4技能を伸ばす。授業外でも復習として、本文の音読や発表の練習を行わせることで、生徒が繰り返し学習項目に触れ、何度も使い、定着できるようにする。
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> 年に2回(夏季休業、冬季休業後に)に、スペリングコンテストを実施する。 授業用プリントはB5サイズのファイルに綴じ、定期的に提出を求める。(課題の評価に含む) 辞書(紙・電子は問わない)を必要に応じて使うこと。
インフルエンザ等で臨時休校になった場合の課題	<ul style="list-style-type: none"> 配布されたプリントや提出物、小テストの指示を、友人や授業担当者を通じて必ず確認する。 必要に応じて、授業担当者が課題を出すなどして、フォローする。 休校期間中は、学習動画の視聴や、タブレットを活用した課題に取り組む。

年度	学年	コース	教科	科目	単位数
令和2年度	中学2年生		英語	総合英語・英語表現	3・2
教科書		補助教材			
NEW CROWN 2 English Series NEW EDITION (三省堂)		NEW CROWN ワークブック(三省堂)…総合英語 NEW CROWN 中学必修テキスト(三省堂)…英語表現			

年間指導目標	
Listening	<ul style="list-style-type: none"> ・ 初歩的な英語を聞いて話し手の意向などを理解できる。 ・ 全てのClassroom Englishを理解し、行動にうつすことができる。
Reading	<ul style="list-style-type: none"> ・ 初見の英文を読み、内容を大まかに掴むことができる。 ・ 学力推移調査の対話文や長文を読み、理解することができる。 ・ 辞書を使って、単語の意味を調べることができる。 ・ 英語を読むことに対して苦手意識を持たず、自分から情報を収集できる。
Speaking	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書の本文を音読し、暗唱できる。 ・ 初歩的な英語を用いて自分の考えなどを話すことができる。 ・ 簡単な日常会話ができる。 ・ 自分で考えた原稿を用いて、スピーチができる。
Writing	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の考えをある程度の長さの文で書くことができる。 ・ 日常生活の身近な単語を書くことができる。

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1学期	前半	1年生の復習 Starter This Month's Books Lesson 1 Peter Rabbit Take Action! Listen 1 図書館の案内 Take Action! Talk 1 どんなストーリーなの? GET Plus 1 試着してもいいですか 文法のまとめ1 接続詞 when	Be動詞の過去形・過去進行形・ 未来のwill・be going to When my mother came If it is clear, I think (that) ... [Read: because ...] May I ...? 中学必修テキスト p 4 ~ 29	移行措置に伴う未習事項の習得 ○おすすめの本の紹介文を読む ○ブラウン先生がおすすめる『ピーターラビットのおはなし』を読んで、その概要を把握する ○『ピーターラビットのおはなし』を、場面や登場人物の気持ちが伝わるように朗読する ○図書館の利用案内を聞いて、自分が必要とする情報を聞き取る ○いろいろな動作
	後半	Lesson 2 My Dream Project 1 将来の夢を紹介しよう Take Action! Listen 2 チャリティーのお知らせ Take Action! Talk 2 それはいい案だね GET Plus 2 写真を撮ることは楽しい Reading for Information 1 施設の利用案内 文法のまとめ2 to 不定詞 Lesson 3 Every Drop Counts GET Plus 3 魚釣りをしてはいけません 文法のまとめ3 There is～・動名詞	Koji wants to read / My dream is to be Tom went to ... to play ... / something to eat ・ 中学必修テキスト (p34 ~ p74) It is ... (for A) to ... There is [are]... / Is there...? I like playing.../Playing soccer is must / must not 中学必修テキスト p 30 ~ 65	○コンテストで賞をとったスピーチの原稿を読んで、その要点を把握する ○将来の夢や、将来したいことについて、原稿を書いて、スピーチする ○チャリティーについての説明を聞いて話し手が伝えたいことを聞き取る ○ボランティア活動や遠足の行き先について話し合う ○ウォーターパークの利用案内を読んで自分が必要とする情報を読み取る ○ワルカ・ウォーター・プロジェクトの紹介記事を読んで、その概要を把握する ○イベントでどんな出し物をするか即興で話し合う
2学期	前半	Lesson 4 Uluru オーストラリア、地域の文化 Take Action! Listen 3 空港のアナウンス Take Action! Talk 3 何が起きたの? GET Plus 4 宿題をしなければなりません 文法のまとめ4 SVOO/SVOC Reading for Information 2 レストランのメニュー Reading for Fun 1 A Pot of Poison	I will give him a wallet. We call him Tom. / It makes me happy. have to / don't have to 中学必修テキスト p 66 ~ 87	○ウルルについて書かれたガイドブックのコラムを読んで、その要点を把握する ○行ってみたい国について、理由などを添えてエッセイを書く ○空港でのアナウンスを聞いて、自分が必要とする情報を聞き取る ○夏休みのできごとについて対話する ○レストランのメニューを読んで、自分が必要とする情報を読み取る ○狂言の『附子』を原作にした物語を楽しむながら読む
	後半	Lesson 5 Things to Do in Japan Take Action! Listen 4 イベントの紹介 Take Action! Talk 4 一緒に遊園地に行かない? GET Plus 5 演奏の仕方を教えましょう 文法のまとめ5 Reading for Information 3 公園の看板 Project 2 修学旅行のプランを提案しよう	longer than ... / the longest in ... more popular than ... / the most popular of ... as cute as ... / walk faster than ... how など + to 中学必修テキスト p 88 ~ 109	○ニュージーランドの姉妹校の先生から届いたメールを読んでその要点を把握する ○日本の中学生に人気のあるものを調べて、その結果をまとめたレポートを書く ○ラジオから流れるイベント情報を聞いて、話し手が伝えたいことを聞き取る ○電話でいっしょに出かける日について対話する ○公園の看板を読んで、自分が必要とする情報を読み取る ○海外の3つの姉妹校のアンケート結果を読んで、それぞれの学校に合った、日本でおすすめ修学旅行の行き先を提案する

3学期	<p>Lesson 6 Tea from China</p> <p>Take Action! Listen 5ラジオニュース</p> <p>Take Action! Talk 5 お手伝いしましょうか</p> <p>GET Plus 6 大きい声で話していただけますか</p> <p>Reading for Information 4 オリビエサラダのレシピ</p> <p>Lesson 7 Rakugo Goes Overseas</p> <p>Take Action! Listen 6プレゼントの相談 文法のまとめ 6 現在完了形（継続・完了・経験） など Project 3 ディスカッションをしよう</p> <p>Reading for Fun 2 The Little Prince</p>	<p>I have lived / Miki has lived</p> <p>Have you lived ...? / How long have you lived ...?</p> <p>Could you ...?</p> <p>I have just finished</p> <p>Amy has visited ... twice.</p> <p>中学必修テキスト p 110~151</p>	<p>○ウェブサイトに掲載された中国茶の説明を読んで、その概要を把握する</p> <p>○お返しのおみやげに添えるカードに、お礼のことばとおみやげの説明を書く</p> <p>○ラジオの臨時ニュースを聞いて、話の全体的な内容を聞き取る</p> <p>○困っていることを伝え、解決策について対話する</p> <p>○サラダのレシピを読んで、自分が必要とする情報を読み取る</p> <p>○新聞に掲載された大島希巳江さんのインタビューを読んで、その要点を把握する</p> <p>○ALTの先生に即興でインタビューする</p> <p>○行事や活動のメンバーを募集するポスターを正確に書く</p> <p>○ホストファミリーの話し合いを聞いて、話し手が伝えたいことを聞き取る</p> <p>○友だちに何をプレゼントするか話し合う</p> <p>○地域で行われるイベントについて、地域の人々の意見を読んで、どんなテーマでイベントを行えばよいか話し合う</p> <p>○『星の王子さま』の物語を楽しみながら読む</p>
-----	---	---	---

評価方法	<p>定期テスト、授業でのパフォーマンス、課題等の提出物で評価する。 学期によっては、スピーチコンテストやスペリングコンテストを加味する。</p>
学習方法	<ul style="list-style-type: none"> 総合英語では、教科書の本文を暗唱して書けるまで勉強する。 英語表現では、総合英語で習った文法を使って、英語で表現する力を養う。必修テキストの演習も行う。ベネッセの試験対策（文法、英作文）や文法問題演習も行う。
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> 年に3回（春季休業、夏季休業、冬季休業後に）、スペリングコンテストを実施する。 英検4級全員合格を目標とする。4級を取得しているものは更に上を目指す。 長期休校による進度の遅れに関しては、年間を通して補えるように工夫する。
インフルエンザ等で臨時休校になった場合の課題	<ul style="list-style-type: none"> 教科書および準拠問題集を進める。 配布されたプリントや提出物、小テストの指示を、友人や授業担当者を通じて必ず確認する。 休校期間中はオンラインでの学習動画の視聴を促す。またClassiによるWebテストも行う。

年度	学年	コース	教科	科目	単位数
令和3年度	中学3年		英語	英語表現	2
教科書		補助教材			
NEW CROWN English Series New Edition 3 (三省堂)		新中学問題集演習編 英語3年			

年間指導目標

Writing	自分の意見や感想、または出来事の描写を、辞書を引かずにある程度まとまった量を書くことができる。 各文法項目を正しく理解し、表現できるようにする。
---------	---

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1学期	前半	① It's ~ for 人 to... ② how to... ③ Could you ~ ? ④ 第5文型 ⑤ 現在完了 (継続・経験・完了)	文法説明をした後、問題演習など実践的な演習に取り組み、発展応用活動として英作文や協同学習に繋げていく。	与えられた文法項目を用いて、まとまった長さの英作文を書く。補助教材の範囲を、確実に理解する。
	後半	⑥ 現在完了進行形 ⑦ 分詞、後置修飾 ⑧ 不定詞の副詞的用法 (感情の原因)	文法説明をした後、問題演習など実践的な演習に取り組み、発展応用活動として英作文や協同学習に繋げていく。	与えられた文法項目を用いて、まとまった長さの英作文を書く。補助教材の範囲を、確実に理解する。
2学期	前半	⑨ 関係代名詞 (主格) ⑩ 関係代名詞 (目的格)、省略	文法説明をした後、問題演習など実践的な演習に取り組み、発展応用活動として英作文や協同学習に繋げていく。	与えられた文法項目を用いて、まとまった長さの英作文を書く。補助教材の範囲を、確実に理解する。
	後半	⑪ 仮定法 ⑫ 不定詞の応用 want 人 to~ ⑬ 間接疑問文	文法説明をした後、問題演習など実践的な演習に取り組み、発展応用活動として英作文や協同学習に繋げていく。	与えられた文法項目を用いて、まとまった長さの英作文を書く。補助教材の範囲を、確実に理解する。
3学期		入試実践問題	実践問題を解くことで、3年間で学んできたことをさらなる理解に繋げる。	補助教材の範囲を、確実に理解する。

評価方法	・ 定期テスト ・ 授業内課題 (英作文)
学習方法	① 与えられたテーマに沿って、英語で自分の経験や考えなどを表現する。(プリントを使用) ② 表現をするために必要な文法知識を学習する。(テキストを使用) "
注意事項	・ 文法は、英語で表現をするために必要な知識であることを理解させる。 ・ 文法問題演習を積み上げ、中学3年間で学習する英語の語彙や文法の定着を図る。 ・ 必要に応じて、1・2年生で学んだ文法項目を確認する。 "
インフルエンザ等で臨時休校になった場合の課題	・ 教科書および補助教材で、欠席した分の課をカバーする。 ・ 配布されたプリントや提出物、小テストの指示を、友人や授業担当者を通じて必ず確認する。 ・ 自力でカバーできない部分は、必ず自分から授業担当者に相談に行くこと。必要に応じてフォローする。

年度	学年	コース	教科	科目	単位数
令和3年度	中学3年		英語	総合英語	4
教科書		補助教材			
NEW CROWN English Series New Edition 3 (三省堂)		NEW CROWN 中学必修テキスト3、高校入試 である順ターゲット 中学英単語 1800 四訂版、高校入試特訓テキスト			

年間指導目標	
Reading	教科書の本文を読んで、内容の大筋を理解でき、要点を整理できる。 1文が短く、単純な構文で書かれた教科書の本文を、日本語に訳さなくても、内容を理解できる。 学力推移調査、英検3級の読解問題の英文を理解できる。
Listening	教科書のリスニング活動で聞く英語を、1文ずつであれば内容を理解できる。 英語のネイティブスピーカーが、スピードやイントネーションなどに配慮して話をすれば、おおよその内容を理解できる。 学力推移調査、英検3級のリスニング問題の英文を理解できる。
Speaking	英語のネイティブスピーカーの先生と、自分のことなど、なじみのなる話題について英語で短いやりとりができる。 学校や身の回りの話題に関する自分の考えを、英語で言うことができる。

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1学期	前半	移行措置 2年生の教科書より Get Plus 2 It's ~ for 人 to... Get Plus 5 how to ... Get Plus 6 Could you ... ? Lesson 4 Part 2 第5文型 Lesson 6&Lesson 7 現在完了 学力推移調査 解説 スペリングコンテスト	動詞 call, make など +A+B We call the dog Pochi. The book makes me happy. 形式主語の It It is ~ for A to ... 現在完了 I have lived ... Have you lived ...? How long have you lived...? I have visited ... once. Have you ever visited ...? Tom has just finished ... Tom has not finished...yet.	・移行措置により、単語の量が増えることはもとより、2年生で既習扱いされてしまう項目が多数あるので、丁寧に指導する。 ・授業内容や課題を工夫することで、発音練習を習慣化し、家庭でもたくさん練習するように仕向ける。 ・協同学習やロイロノートを使った工夫した授業で、深い学びに繋げる。 ・学力推移調査の臨み方をしっかり確認することで本番力を磨く。
	後半	Lesson 1 Stand by Me Lesson 3 The Story of Sadako ※Lesson 2は重複しているので割愛	現在完了進行形 I have been playing... 不定詞・副詞的用法 be glad to ~ 分詞・後置修飾 the girl playing ... a book written by ...	・授業内容や課題を工夫することで、発音練習を習慣化し、家庭でもたくさん練習するように仕向ける。 ・協同学習やロイロノートを使った工夫した授業で、深い学びに繋げる。
2学期	前半	Lesson 4 The World's Manga and Anime Lesson 5 I Have a Dream 学力推移調査 解説 英語検定 3級 スペリングコンテスト	関係代名詞 a book that has ... a teacher who comes ... a bus which goes... / the letter that I received 関係代名詞の省略 The country I want to visit ...	・授業内容や課題を工夫することで、発音練習を習慣化し、家庭でもたくさん練習するように仕向ける。 ・協同学習やロイロノートを使った工夫した授業で、深い学びに繋げる。 ・英検、学力推移調査の臨み方をしっかり確認することで本番力を磨く。
	後半	Lesson 6 Imagine to Act Lesson 7 For Our Future スピーチコンテスト	仮定法 If I had ..., I could ~ I wish I had(could) ... 不定詞 want + 人 + to... 間接疑問 I don't know why...	・授業内容や課題を工夫することで、発音練習を習慣化し、家庭でもたくさん練習するように仕向ける。 ・協同学習やロイロノートを使った工夫した授業で、深い学びに繋げる。 ・スピーチコンテストを企画することで、英語について深く考えさせるとともに、表現力を磨く。
3学期		3年間の総復習・入試対策 スペリングコンテスト	総合演習問題	・入試問題に対応する力をつける。 ・高校への接続をスムーズにする。

評価方法	定期テスト、授業でのパフォーマンス、課題等の提出物（ロイロノートを含む）で評価する。 学期によっては、スピーチコンテストやスペリングコンテストを加味する。
学習方法	教科書を中心に授業を進め、Reading, Listening, Speakingの3技能を伸ばす。音読とディクテーションを重視し、教科書の毎ページをディクテーションする宿題を徹底して行う。ベネッセの試験対策（読解）も行う。
注意事項	・年に3回（春季休業、夏季休業、冬季休業後に）に、スペリングコンテストを実施する。 ・英検3級全員合格を目標とする。3級を取得しているものは更に上を目指して資格取得に臨む。ただし今年度においては英検の時期がずれるので、学年末までに取得することとする。 ・授業用プリントはB5サイズのファイルに綴じ、定期的に提出を求める。（課題の評価に入れる）
インフルエンザ等で臨時休校になった場合の課題	・教科書および準拠問題集で、欠席した分の課をカバーする。 ・配布されたプリントや提出物、小テストの指示を、友人や授業担当者を通じて必ず確認する。 ・自力でカバーできない部分は、必ず自分から授業担当者に相談に行くこと。必要に応じてフォローする。

年度	学年	コース	教科	科目	単位数
令和3年度	高校1年生		英語科	英語表現Ⅰ	2
教科書		補助教材			
UNICORN English Expression 1 (文英堂)		INSPIRE 28Units (文英堂)、INSPIRE 総合英語(文英堂)			

年間指導目標
<ul style="list-style-type: none"> 英語検定3級合格率100%、準2級合格率70% スタディーサポート偏差値50

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1学期	前半	8章 ■ 助動詞(1) 9章 ■ 助動詞(2) 13章 ■ 不定詞(1) 5章 ■ 時制(2) 2章 ■ 文型(1) 3章 ■ 文型(2) 11章 ■ 受動態(1) 6章 ■ 時制(3) 7章 ■ 時制(4) C	<ul style="list-style-type: none"> 助動詞 不定詞の3用法 現在[過去 / 未来]進行形 第1文型 ~ 第5文型 進行形、完了形の受動態は除く 現在完了形と副詞(句) 現在完了進行形 	<ul style="list-style-type: none"> 文法事項を理解する 文法事項を用いて、問題演習を行う 文法事項を用いて、英語で表現をする
	後半	15章 ■ 不定詞(3) 18章 ■ 分詞(1) 17章 ■ 動名詞 23章 ■ 関係詞(1) 24章 ■ 関係詞(2) B C	<ul style="list-style-type: none"> S V + to不定詞 be動詞 + to不定詞 S V O + to不定詞 It is ~ + to不定詞 S V it C + to不定詞 名詞を修飾する分詞 動名詞 whatの用法、関係副詞の用法 	<ul style="list-style-type: none"> 文法事項を理解する 文法事項を用いて、問題演習を行う 文法事項を用いて、英語で表現をする
2学期	前半	14章 ■ 不定詞(2) D 27章 ■ 接続詞(p.72-B) 28章 ■ 疑問詞 C 7章 ■ 時制(4) A 16章 ■ 不定詞(4) B	<ul style="list-style-type: none"> 疑問詞 + 不定詞 whether節/if節 間接疑問 過去完了形と過去完了進行形 S+V+O+原形不定詞 	<ul style="list-style-type: none"> 文法事項を理解する 文法事項を用いて、問題演習を行う 文法事項を用いて、英語で表現をする
	後半	10章 ■ 助動詞(3) 25章 ■ 仮定法(1) A 19章 ■ 分詞(2) 24章 ■ 関係詞(2) A D 27章 ■ 接続詞 B	<ul style="list-style-type: none"> 助動詞 + have + 過去分詞 仮定法過去 分詞構文 関係代名詞と前置詞 関係詞の2用法 名詞節を含む構文 	<ul style="list-style-type: none"> 文法事項を理解する 文法事項を用いて、問題演習を行う 文法事項を用いて、英語で表現をする
3学期		7章 ■ 時制(4) B D 25章 ■ 仮定法(1) B C 26章 ■ 仮定法(2) 11章 ■ 受動態(1)	<ul style="list-style-type: none"> 進行形、完了形の受動態 仮定法過去完了 過去完了進行形、未来完了進行形 	<ul style="list-style-type: none"> 文法事項を理解する 文法事項を用いて、問題演習を行う 文法事項を用いて、英語で表現をする

評価方法	<ul style="list-style-type: none"> 定期テスト 小テスト 提出物
学習方法	「INSPIRE 28units」を中心に授業を進め、文法の運用能力を伸ばす。コミュニケーション英語Ⅰで学習した文法事項を演習を通して習熟させ、宿題での繰り返し学習により定着させる。
注意事項	コミュニケーション英語と英語表現の学習内容をリンクさせるようにする。
インフルエンザ等で臨時休校になった場合の課題	演習プリントを用意し、授業で習ったことの復習・定着をはかる。

年度	学年	コース	教科	科目	単位数
令和3年度	高校1年		英語科	コミュニケーション英語Ⅰ	3
教科書		補助教材			
UNICORN English Communication 1 (文英堂)		UNICORN English Communication 1エッセンシャルワークブック (文英堂) WORD NAVI4500 (啓林館) 教科書リスニングCD			

年間指導目標

- ・英語検定3級合格率100%
- ・準2級合格率70%
- ・スタディーサポート偏差値50以上

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1学期	前半	<ul style="list-style-type: none"> ■ LESSON1 I Am a Photojournalist ■ LESSON2 Holmes and Watson 	① 進行形 ② 助動詞 ③ 不定詞 ① 現在完了(進行)形 ② 受動態 ③ 文の構造	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の重要表現の暗記 ・新出単語の発音・意味・綴りの習得 ・文法事項の習得
	後半	<ul style="list-style-type: none"> ■ LESSON3 Alma Rose ■ LESSON4 Forests for the Future 	① 不定詞を含む構文 ② 分詞の形容詞的用法 ③ 動名詞 ① 関係代名詞: who / which / whose / ② 関係副詞: when / where / why ③ 関係代名詞: what	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の重要表現の暗記 ・新出単語の発音・意味・綴りの習得 ・文法事項の習得
2学期	前半	<ul style="list-style-type: none"> ■ LESSON5 Methane Hydrate ■ LESSON6 El Sistema: The Miracle of Music 	① S+V(+O)+O(疑問詞+不定詞) ② S+V(+O)+(if節/疑問詞節) ③ S+V(be動詞)+O(疑問詞+不定詞) ① 過去完了形と過去完了進行形 ② S V O C[=現在分詞 / 過去分詞] ③ S V O C[=原形不定詞]	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の重要表現の暗記 ・新出単語の発音・意味・綴りの習得 ・文法事項の習得
	後半	<ul style="list-style-type: none"> ■ LESSON7 Why are you sleepy? ■ LESSON8 Haruki Murakami Abroad 	① 仮定法過去 ② 形式主語構文 ③ 助動詞 + have + 過去分詞 ① 前置詞 + 関係代名詞 ② 分詞構文(現在分詞) ③ 関係代名詞の非制限的用法	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の重要表現の暗記 ・新出単語の発音・意味・綴りの習得 ・文法事項の習得
3学期		<ul style="list-style-type: none"> ■ LESSON9 Vertical Farming ■ LESSON10 Words and You 	① 未来完了形 will have+過去分詞 ② if節のない仮定法など ③ 仮定法過去完了 ① 完了形の受動態 ② 進行形の受動態 ③ 関係副詞の非制限的用法	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の重要表現の暗記 ・新出単語の発音・意味・綴りの習得 ・文法事項の習得

評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・小テスト ・提出物 ・学期毎のスプリングコンテスト
学習方法	教科書を中心に授業を進め、Reading, Listening, Speaking, Writingの4技能を伸ばす。特に読解力の向上と語彙数の増加を重視し、教科書で使用されている表現を徹底して繰り返し学習させる。
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・2学期、3学期はじめにスプリングコンテストを実施する。 ・コミュニケーション英語と英語表現の学習内容をリンクさせるようにする。
インフルエンザ等で臨時休校になった場合の課題	演習プリントを用意し、授業で習ったことの復習・定着をはかる。

年度	学年	コース	教科	科目	単位数
令和3年度	高校1年		英語	英語会話	1
教科書		補助教材			
Sailing English Conversation		ワークシート (Global English Ins.作成)			

年間指導目標

リスニング及びスピーキング能力を高め、自ら積極的にコミュニケーションを取ることができるようになる。
異なる文化を理解し尊重する態度を身につける。

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1学期	前半	UNIT1 Warm-up 1 Warm-up 2	English Around the World ・自己紹介 People Around Us ・他人の紹介	・さまざまな人の自己紹介を聞き、必要な情報を得る方法を学ぶ ・自己紹介の方法を学ぶ ・他人紹介を聞き、必要な情報を得る方法を学ぶ ・友人や周囲の人を紹介する方法を学ぶ
	後半	UNIT2 Lesson 1	What Day Is Convenient for You? ・学校生活ー海外の高校生活 ・相手の都合を尋ねる疑問文 Speech 1	・学校生活について必要な情報を得たり会話したりする方法を学ぶ ・自分の予定を述べたり相手の予定について質問したり誘ったりする方法を学ぶ
2学期	前半	Lesson 2 Lesson 3	How was the last Sunday? ・週末の出来事ー若者の休日の過ごし方 ・過去形の疑問文 ・should have+過去分詞：「～すべきだったのに」 Could I Have an Extra Blanket? ・機内ー空港や機内の様子	・過去の出来事について質問したり答えたりする方法を学ぶ ・できなかったことを後悔する表現を学ぶ ・シャドウイングの方法を学ぶ ・機内を想定して、自分の要求を依頼する方法を学ぶ
	後半	Lesson 4	・許可を求める疑問文・命令文 ・May I ~? Could I ~? ・Please~. Who's Calling, Please? ・電話ー電話の歴史 ・have+人+動詞の原形 ：人に～させる・してもらう Speech 2	・機内アナウンスから必要な情報を聞き取る練習をし、禁止表現を学ぶ ・電話での応答表現を学ぶ ・電話で必要な情報を得る練習をする ・誘ったり誘いを受ける(断る)際の表現を学ぶ ・留守番電話のメッセージの作り方を学ぶ
3学期		Lesson 5 Show & Tell	How Can I Get There? ・道案内ー街のようす ・道を尋ねる疑問文・感謝の表現 ・how to do~「～する方法」 My favorite city, Singapore Speech 3	・人に道を聞く時、聞かれた時の応答の仕方を学ぶ ・感謝および感謝に応答する表現を学ぶ ・紹介したい写真や物を持参させ、英語で説明する ・効果的な話し方を練習する

評価方法	定期試験や授業内のアクティビティなど総合的に評価する。
学習方法	・授業は原則として英語のみで行う。 ・グループワーク等の実技の際にも、なるべく英語でコミュニケーションを図るようにする。
注意事項	・教科書・ネームカード・A4クリアファイルを毎回必ず持参すること。 ・授業でのアクティビティへの取り組みが必須。
インフルエンザ等で臨時休校になった場合の課題	・教科書の既習部分及び配布プリントを何度も音読し、暗誦する。 ・教科書の未習部分を読み進め、問に解答する。 ・休校期間中はオンラインでの学習動画の視聴を促す。

年度	学年	コース	教科	科目	単位数
令和3年度	高校2年	難関大進学クラス	英語	コミュニケーション英語Ⅱ	4
教科書		補助教材			
UNICORN English Communication 2 (文英堂)		UNICORN English Communication 2 プレミアワークブック (文英堂) WORD NAVI4500 (啓林館)			

年間指導目標

- ・英語検定準2級全員合格
- ・2級合格30名以上
- ・スタディーサポート偏差値60以上

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1学期	前半	LESSON 1 Accessibility for Everyone LESSON 2 The Problem We All Live With	・発展的な比較表限/S+V (=be動詞)+C (=that節) / 無生物主語を理解し, 文を作る. ・S+V+C (=分詞) / to不定詞の受動態/倒置を理解し, 文を作る.	・教科書の重要表現の暗記 ・新出単語の発音・意味・綴りの習得 ・文法事項の習得
	後半	LESSON 3 Eat the "Ugly" Carrot, Save the World LESSON 4 Through the Eyes of Imagination	・「譲歩」の表現/to不定詞: enough to do, happen to doなど/「同格」の表現を理解し, 文を作る. ・to不定詞: さまざまな表現/強調構文It is [was]...that~/否定表現を理解し, 文を作る.	・教科書の重要表現の暗記 ・新出単語の発音・意味・綴りの習得 ・文法事項の習得
2学期	前半	LESSON 5 More Than a Baseball Team LESSON 6 What Is Uniquely Human?	・seem to doとIt seems that節/分詞構文の完了形/独立分詞構文理解し, 文を作る. ・先行詞をもたない関係詞/仮定法のいろいろな形/to不定詞の完了形を理解し, 文を作る.	・教科書の重要表現の暗記 ・新出単語の発音・意味・綴りの習得 ・文法事項の習得
	後半	LESSON 7 The Power of Choosing LESSON 8 The Sagrada Familia and the 3-D Printer	・名詞構文/複合関係詞/S+V+it+名詞 [形容詞]+that節を理解し, 文を作る. ・分詞構文の否定形/with~+分詞など/There is[are] ~+分詞を理解し, 文を作る.	・教科書の重要表現の暗記 ・新出単語の発音・意味・綴りの習得 ・文法事項の習得
3学期		LESSON 9 The Future of AI LESSON 10 Just Enough	・いろいろな未来の表し方/動名詞の意味上の主語・受動態/to不定詞の否定形を理解し, 文を作る. ・動名詞の否定形・完了形/仮定法現在/「条件」の表現を理解し, 文を作る.	・教科書の重要表現の暗記 ・新出単語の発音・意味・綴りの習得 ・文法事項の習得

評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・小テスト ・提出物
学習方法	教科書を中心に授業を進め、Reading, Listening, Speaking, Writingの4技能を伸ばす。特に文法事項の習得と語彙数の増加を重視し、教科書で使用されている表現を徹底して繰り返し学習させる。また、自分自身でそれらを運用できるようにする。
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒同士が常に考え、意見を出し合えるような環境作りをすると同時に、発展的な内容にも取り組む。 ・2,3学期はじめにスペリングコンテストを実施する。 ・コミュニケーション英語と英語表現の学習内容をリンクさせるようにする。
インフルエンザ等で臨時休校になった場合の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークブックを解き進める。 ・WordNaviを用いて語彙力をつける。 ・演習プリントを用意し、応用問題に取り組ませる。

年度	学年	コース	教科	科目	単位数
令和3年度	高校2年	日大進学クラス	英語	コミュニケーション英語Ⅱ	4
教科書		補助教材			
UNICORN English Communication 2 (文英堂)		UNICORN English Communication 2 エッセンシャルワークブック (文英堂) WORD NAVI4500 (啓林館)			

年間指導目標

- ・英語検定準2級合格率70%
- ・日大チャレンジ模試標準化得点平均50以上

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1学期	前半	LESSON 1 Accessibility for Everyone LESSON 2 The Problem We All Live With	・発展的な比較表限/S+V (=be動詞)+C (=that節) / 無生物主語を理解し、文を作る。 ・S+V+C (=分詞) / to不定詞の受動態/倒置を理解し、文を作る。	・教科書の重要表現の暗記 ・新出単語の発音・意味・綴りの習得 ・文法事項の習得
	後半	LESSON 3 Eat the "Ugly" Carrot, Save the World LESSON 4 Through the Eyes of Imagination	・「譲歩」の表現/to不定詞: enough to do, happen to doなど/「同格」の表現を理解し、文を作る。 ・to不定詞: さまざまな表現/強調構文It is [was]...that~/否定表現を理解し、文を作る。	・教科書の重要表現の暗記 ・新出単語の発音・意味・綴りの習得 ・文法事項の習得
2学期	前半	LESSON 5 More Than a Baseball Team LESSON 6 What Is Uniquely Human?	・seem to doとIt seems that節/分詞構文の完了形/独立分詞構文理解し、文を作る。 ・先行詞をもたない関係詞/仮定法のいろいろな形/to不定詞の完了形を理解し、文を作る。	・教科書の重要表現の暗記 ・新出単語の発音・意味・綴りの習得 ・文法事項の習得
	後半	LESSON 7 The Power of Choosing LESSON 8 The Sagrada Familia and the 3-D Printer	・名詞構文/複合関係詞/S+V+it+名詞 [形容詞]+that節を理解し、文を作る。 ・分詞構文の否定形/with~+分詞など/There is[are] ~+分詞を理解し、文を作る。	・教科書の重要表現の暗記 ・新出単語の発音・意味・綴りの習得 ・文法事項の習得
3学期		LESSON 9 The Future of AI LESSON 10 Just Enough	・いろいろな未来の表し方/動名詞の意味上の主語・受動態/to不定詞の否定形を理解し、文を作る。 ・動名詞の否定形・完了形/仮定法現在/「条件」の表現を理解し、文を作る。	・教科書の重要表現の暗記 ・新出単語の発音・意味・綴りの習得 ・文法事項の習得

評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・小テスト ・提出物
学習方法	教科書を中心に授業を進め、Reading, Listening, Speaking, Writingの4技能を伸ばす。特に文法事項の習得と語彙数の増加を重視し、教科書で使用されている表現を徹底して繰り返し学習させる。
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒同士が常に考え、意見を出し合えるような環境作りをする。 ・2,3学期はじめにスペリングコンテストを実施する。 ・コミュニケーション英語と英語表現の学習内容をリンクさせるようにする。
インフルエンザ等で臨時休校になった場合の課題	ワークブックを解き進める。 Word Naviを使って語彙力をつける。

年度	学年	コース	教科	科目	単位数
令和3年度	高校2年	日大進学クラス 難関大進学クラス	英語	英会話	1
教科書		補助教材			
Sailing English Conversation		毎回、ネイティブの先生が授業用補助プリントを準備し、教科書のリスニング内容を補足・拡充すると同時に、ディクテーション用に使用する。			

年間指導目標

英語を使用して、話し手の意向などを聞き取る能力を養うとともに、積極的に英語でコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1学期	前半	Show & Tell Lesson6 May I Help You?	〈紹介文を作る・発表する〉 〈ショッピング／情報を得る〉 【SP】母音 【POL】コマーシャル	・発表の仕方 ・買い物をする
	後半	Lesson7 You Look Nice in That Dress.	<パーティー> Parties 【SP】子音 【POL】面接後の話し合い	・ほめる [Complimenting] ・描写する [Describing]
2学期	前半	Lesson 8 I'm Not Feeling Well	<パーティー> Parties 【SP】子音 【POL】面接後の話し合い	・体調を述べる [Describing health conditions] ・助言する[Giving advice]
	後半	Lesson 9 I Want to be a Diplomat Lesson10 Do You Share the House?	<職業> Occupations 【SP】変わる音・聞こえなくなる音 〈家事〉 Housework 【POL】新聞広告に応募する・講義	・未来について述べる [Talking about the future] ・希望を述べる[Expressing hope] ・意見を述べる[Expressing opinions]
3学期		Unit 3 Expressing Opinions Presenting Opinions	いろいろな場面の英語を聞く 〈意見の表明〉 〈意見の発表〉	意見を言う[To state your opinion] ・賛成する[Agreeing] ・反対する[Disagreeing]

評価方法	定期試験や授業内のアクティビティなど総合的に評価する。
学習方法	NET(Native English Teacher)とJET(Japanese English Teacher)によるTT(Team Teaching)による学習。授業への積極的な参加が大切。
注意事項	「コミュニケーション能力を養う事」を目標にしている為、授業でのアクティビティ参加が必須。
インフルエンザ等で臨時休校になった場合の課題	各レッスンのSTARTとKEY EXPRESSIONSを完成させ、最低10回は音読する。 休校期間中はオンラインでの学習動画の視聴を促す。

年度	学年	コース	教科	科目	単位数
令和3年度	高校2年生	難関大進学クラス	英語	英語表現Ⅱ	文系(4) 理系(3)
教科書		補助教材			
UNICORN English Expression 2 (文英堂)		INSPIRE 28units (文英堂)、実戦カビルダー(発展編)、CLOVER 入試発展(数研出版)			

年間指導目標

英文法の基礎を身につけさせる。

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1学期	前半	Inspire English Grammar 28 units 19分詞(2) 21比較(2) 22比較(3) 10助動詞(3) Further Study 10各種構文(2)	<ul style="list-style-type: none"> 分詞構文 原級、比較級、最上級 比較級を用いた重要表現 助動詞+have pp 	<ul style="list-style-type: none"> 文法事項を理解する 文法事項を用いて、問題演習を行う 文法事項を用いて、英語で表現をする
	後半	12受動態(2) 14不定詞(2) Further Study 9各種構文(1) Further Study 10各種構文(2) 27接続詞 26仮定法(2)	<ul style="list-style-type: none"> 否定文、疑問文の受動態など 不定詞の表す「時」など いろいろな否定表現など 省略、挿入、同格など 等位接続詞の用法など 仮定法を用いる構文 	<ul style="list-style-type: none"> 文法事項を理解する 文法事項を用いて、問題演習を行う 文法事項を用いて、英語で表現をする
2学期	前半	実践カビルダー 2 時制 5 不定詞 6 動名詞 7 分詞 CLOVER Lesson 1,2	大学入試の過去問を解く	<ul style="list-style-type: none"> 文法事項を理解する 文法事項を用いて、問題演習を行う 文法事項を用いて、英語で表現をする
	後半	9 関係詞 10 仮定法 1 動詞の語法 3 助動詞 4 受動態 CLOVER Lesson 3,4	大学入試の過去問を解く	<ul style="list-style-type: none"> 文法事項を理解する 文法事項を用いて、問題演習を行う 文法事項を用いて、英語で表現をする
3学期		8 比較 11 接続詞 12 疑問詞、否定、倒置 13 名詞、代名詞 14 形容詞、副詞 15 前置詞 CLOVER Lesson 5,6,7	大学入試の過去問を解く	<ul style="list-style-type: none"> 文法事項を理解する 文法事項を用いて、問題演習を行う 文法事項を用いて、英語で表現をする

評価方法	<ul style="list-style-type: none"> 定期テスト 小テスト 提出物
学習方法	1学期までは「INSPIRE28units」、2学期以降はビルダーを中心に授業を進め、文法の運用能力を伸ばす。コミュニケーション英語Ⅱで学習した文法事項を演習を通して習熟させ、宿題での繰り返し学習により定着させる。CLOVERを併用し、文法事項、問題形式の定着させる。
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーション英語と英語表現の学習内容をリンクさせるようにする。 文系は1単位多いので、補助プリントなどを使って文法力の定着をはかる。
インフルエンザ等で臨時休校になった場合の課題	演習プリントを用意し、授業で習ったことの復習・定着をはかる。

年度	学年	コース	教科	科目	単位数
令和3年度	高校2年生	日大進学クラス	英語	英語表現Ⅱ	文系(4) 理系(3)
教科書		補助教材			
UNICORN English Expression 2 (文英堂)		INSPIRE 28units (文英堂)、実戦カビルダー(標準編)			

年間指導目標

英文法の基礎を身につけさせる。

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1学期	前半	Inspire English Grammar 28 units 19分詞(2) 21比較(2) 22比較(3) 10助動詞(3) Further Study 10各種構文(2)	<ul style="list-style-type: none"> 分詞構文 原級、比較級、最上級 比較級を用いた重要表現 助動詞+have pp 	<ul style="list-style-type: none"> 文法事項を理解する 文法事項を用いて、問題演習を行う 文法事項を用いて、英語で表現をする
	後半	12受動態(2) 14不定詞(2) Further Study 9各種構文(1) Further Study 10各種構文(2) 27接続詞 26仮定法(2)	<ul style="list-style-type: none"> 否定文、疑問文の受動態など 不定詞の表す「時」など いろいろな否定表現など 省略、挿入、同格など 等位接続詞の用法など 仮定法を用いる構文 	<ul style="list-style-type: none"> 文法事項を理解する 文法事項を用いて、問題演習を行う 文法事項を用いて、英語で表現をする
2学期	前半	実践カビルダー 2 時制 5 不定詞 6 動名詞 7 分詞	大学入試の過去問を解く	<ul style="list-style-type: none"> 文法事項を理解する 文法事項を用いて、問題演習を行う 文法事項を用いて、英語で表現をする
	後半	9 関係詞 10 仮定法 1 動詞の語法 3 助動詞 4 受動態	大学入試の過去問を解く	<ul style="list-style-type: none"> 文法事項を理解する 文法事項を用いて、問題演習を行う 文法事項を用いて、英語で表現をする
3学期		8 比較 11 接続詞 12 疑問詞、否定、倒置 13 名詞、代名詞 14 冠詞、形容詞、副詞 15 前置詞	大学入試の過去問を解く	<ul style="list-style-type: none"> 文法事項を理解する 文法事項を用いて、問題演習を行う 文法事項を用いて、英語で表現をする

評価方法	<ul style="list-style-type: none"> 定期テスト 小テスト 提出物
学習方法	1学期までは「INSPIRE28units」、2学期以降はビルダーを中心に授業を進め、文法の運用能力を伸ばす。コミュニケーション英語Ⅱで学習した文法事項を演習を通して習熟させ、宿題での繰り返し学習により定着させる。
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーション英語と英語表現の学習内容をリンクさせるようにする。 文系は1単位多いので、補助プリントなどを使って文法力の定着をはかる。
インフルエンザ等で臨時休校になった場合の課題	演習プリントを用意し、授業で習ったことの復習・定着をはかる。

年度	学年	コース	教科	科目	単位数
令和3年度	高校3年	日大進学クラス	英語	コミュニケーション英語Ⅲ	4
教科書		補助教材			
Applause vol.4(美誠社)		センターリスニング対策(啓林館)			

年間指導目標

問題演習を通じて、読解力を中心に総復習を行い、基礎学力到達度テストのための十分な実力を身につける。

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1学期	前半	Lesson 1 Once there was a very ... Lesson 2 John Wood was ... Lesson 3 This summer I ... Lesson 4 Water makes ...	英文解釈、及び設問(教訓) Lesson 1の総合問題演習 英文解釈、及び設問(人物) Lesson 2の総合問題演習 英文解釈、及び設問(環境) Lesson 3の総合問題演習 英文解釈、及び設問(環境) Lesson 4の総合問題演習	長文に対する慣れや、一般的な長文の総合問題への慣れ、正確に読解する力を養う。
	後半	Lesson 5 Our solar system Lesson 6 Many of us ... Lesson 7 For thousands... Lesson 8 The standing...	Lesson 5の総合問題演習 英文解釈、及び設問(自然科学) Lesson 6の総合問題演習 英文解釈、及び設問(健康・医療) Lesson 7の総合問題演習 英文解釈、及び設問(文化史) Lesson 8の総合問題演習 英文解釈、及び設問(芸術)	長文に対する慣れや、一般的な長文の総合問題への慣れ、正確に読解する力を養う。
2学期	前半	Lesson 9 Suppose you ... Lesson 10 Smartphones... Lesson 11 Of all preserved Lesson 12 It is interested	Lesson 9の総合問題演習 英文解釈、及び設問(政治) Lesson 10の総合問題演習 英文解釈、及び設問(社会) Lesson 11の総合問題演習 ・リスニングテスト 英文解釈、及び設問(科学) Lesson 12の総合問題演習 ・リスニングテスト 英文解釈、及び設問(文化)	長文に対する慣れや、一般的な長文の総合問題への慣れ、正確に読解する力を養う。
	後半	Lesson 13 Hand gestures ... Lesson 14 In the United ... 日本大学指定テキスト	Lesson 13の総合問題演習 ・リスニングテスト 英文解釈、及び設問(人類) Lesson 14の総合問題演習 ・リスニングテスト 英文解釈、及び設問(社会) 大学入学前学習	長文に対する慣れや、一般的な長文の総合問題への慣れ、正確に読解する力を養う。 文法を中心とした高校までの学習内容の総復習を通じ、大学での学習に備える。

評価方法	・定期テスト ・小テスト ・提出物
学習方法	・長文読解を中心に授業を進め、基礎学力到達度テストの大問4～7での得点力を伸ばす。 ・読解練習と平行してリスニング教材も導入し、リスニング力の向上を目指す。
注意事項	・速読と精読の両方を行わせることで、早く・正確に読む力を育てる。”
インフルエンザ等で臨時休校になった場合の課題	・テキストの読解と演習を進める。

年度	学年	コース	教科	科目	単位数
令和3年度	高校3年	難関大進学クラス	英語	コミュニケーション英語Ⅲ	4
教科書		補助教材			
アップリフト英語長文読解入試演習3(Z会)		共通テスト対策リスニング対策(啓林館)			

年間指導目標

英文の速読および精読、リスニング問題の演習を通じ、GMARCH以上の一般入試に対応できる実力を身につける。

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1学期	前半	テーマ1 地球環境 1 The Effects of Global ... 2 Endemic Species on ... テーマ2 文化・人間 3 Do All the Humans Share 4 American Individualism	英文解釈、及び設問 総合問題演習	長文に対する慣れや、一般的な長文の総合問題への慣れ、正確に読解する力を養う。
	後半	テーマ3 自然・科学 5 Self-recognition of ... 6 Development of ... テーマ4 言語・コミュニケーション 7 Three Elements of a ... 8 Misunderstandings ...	英文解釈、及び設問 総合問題演習	長文に対する慣れや、一般的な長文の総合問題への慣れ、正確に読解する力を養う。
2学期	前半	テーマ5 情報・科学技術 9 Will E-books Be Our ... 10 New Internet Crime ... テーマ6 社会・経済 11 Advantages And ... 12 The Falling Birthrate in Italy	英文解釈、及び設問 総合問題演習	長文に対する慣れや、一般的な長文の総合問題への慣れ、正確に読解する力を養う。
	後半	13 Advertisement 14 The Anthropocene 15 Valuing Diversity 日本大学指定テキスト	英文解釈、及び設問 総合問題演習	長文に対する慣れや、一般的な長文の総合問題への慣れ、正確に読解する力を養う。

評価方法	・定期テスト ・小テスト ・提出物
学習方法	・初見の英文を、120wpmで読む練習をした後に、問題演習と精読を行う。 ・ポイントとなる文章は、小テストで英作文を課題とし、構文解釈の力を育てる。
注意事項	・速読と精読の両方を行わせることで、早く・正確に読む力を育てる。”
インフルエンザ等で臨時休校になった場合の課題	・演習プリントを用意し、授業で習ったことの復習・定着をはかる。

年度	学年	コース	教科	科目	単位数
令和3年度	高校3年	難関大進学クラス 文系	英語	特講	3
教科書		補助教材			
Cutting Edge Blue 大学入試長文読解問題集（エミル）					

年間指導目標

精選された難関大学の入試問題の演習を通じ、600語程度の長文に対応できる実力を身につけさせ、志望校合格を目標に指導する

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1学期	前半	Chapter1	「教育と疾病」 東京理科大学	1つのChapterを3時間で扱い、基本的に以下の流れで行う。 第1時 ・本文のみのプリントを配布し、120wpmで読む ・内容について、段落ごとにペアで内容説明をする ・問題を解く ・キーセンテンスを暗唱するための解説 ・キーセンテンスの暗記 ※宿題：センテンステスト・文法解説の準備 第2時 ・指定された文のセンテンステスト ・文法の説明をペアで行う ・CDを聴いて発音の確認 ・ペアでのサイトトランスレーション音読① ※宿題：なし 第3時 ・ペアでのサイトトランスレーション音読② ・サマリーを作成する ★慣れてきたら他の活動も入れていく ・サマリーの回し読みと評価 ※宿題：なし
		Chapter2	「最後のメッセージ」 明治学院大学	
		Chapter3	「目の大きさと脳の関係」 岡山大学	
		Chapter4	「液体燃料問題」 鹿児島大	
	後半	Chapter5	「貴重な教訓」 関西学院大学	
		Chapter6	「コークVSペプシ」 宮城大学	
		Chapter7	「国際語としての英語」 熊本大学	
		Chapter8	「睡眠の役割」 三重大学	
2学期	前半	Chapter9	「口論と真実」 愛知教育大学	
		Chapter10	「オーガニック」 名古屋市立大学	
		Chapter11	「自動運転者」 法政大学	
		Chapter12	「AIと仕事」 滋賀県立大学	
	後半	Chapter13	「行動の背景」 弘前大学	
		Chapter14	「災害と温暖化」 広島大学	
		Chapter15	「ビッグデータ」 法政大学	
		Chapter16	「『事実』なるもの」 岩手大学	

評価方法	定期試験と小テストを総合して評価する。
学習方法	授業は、初見の問題に対処する能力を高めることを目標とした演習形式で行う。 授業で理解できなかったことを身に付けるため、復習を充実させる。
注意事項	英語の長文は、ただ問題を解いて丸付けをするだけでは十分な力をつけることができない。英語の語順のまま文章を理解することで、読むスピードが格段に上がる。また音読を大事にしてほしい。余裕がある人は、一部で良いので暗唱をすると力がつく。家庭学習で+αの勉強をしてもOK。教材の「Cutting Edge」は解説が非常に充実してるので、有効活用してほしい。
インフルエンザ等で臨時休校になった場合の課題	テキストの問題演習を進める。既習項目のみならず、予習範囲もしっかりと自習し、本番に備える。

年度	学年	コース	教科	科目	単位数
令和3年度	高校3年	日大進学クラス 文系	英語	特講	3
教科書		補助教材			
WIDE ANGLE Infinity BOOK 4 (美誠社)		啓林館 リスニングボックス(1)			

年間指導目標

Reading, Grammar, Writing, Vocabulary, Listeningの5分野が総合的に学習できるテキストの問題演習を通じ、日大到達度テストへ対応できる実力を身につけさせ、指導する。

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1学期	前半	Lesson 1 ドッグケアサービス Lesson 2 電気自動車 Lesson 3 世界銀行の役割 Lesson 4 価値ある休暇	広告文/日常/時制総合1 論説文/歴史/時制総合2 論説文/経済/助動詞1 エッセイ/社会/助動詞2	4技能の読む、書く、聞くを中心に総合的な英語力の向上に留意させ、大学受験に必要な力を定着させる。
	後半	Lesson 5 貴重な水 Lesson 6 近代科学の父 ガリレオ Lesson 7 守護天使 Lesson 8 アーサー王の丸いテーブル Lesson 9 シルクロード	論説文/生活/態 伝記/歴史/準動詞1 体験談/ヒューマン/準動詞2 エッセイ/心理(表)/関係詞1 論説文/歴史/関係詞2	4技能の読む、書く、聞くを中心に総合的な英語力の向上に留意させ、大学受験に必要な力を定着させる。
2学期	前半	Lesson 10 赤ん坊の感じる痛み Lesson 11 地図の読み方 Lesson 12 朝食は大事だ	論説文/科学/接続詞 物語/ユーモア/名詞・代名詞 論説文/健康/特殊構文	4技能の読む、書く、聞くを中心に総合的な英語力の向上に留意させ、大学受験に必要な力を定着させる。
	後半	Lesson 13 西アフリカにおける言語の多様性 Lesson 14 米国での学校菜園の広がり Lesson 15 地球温暖化 日本大学指定テキスト	論説文/言語/仮定法 エッセイ/教育/比較1 論説文/環境/比較2	4技能の読む、書く、聞くを中心に総合的な英語力の向上に留意させ、大学受験に必要な力を定着させる。

評価方法	定期試験・提出物・授業態度を総合して評価する。
学習方法	演習中心の授業なので、復習中心に家庭学習を実施し、既習事項を正確に理解し定着する。
注意事項	授業時には辞書必携。 定期試験は、聞き取り問題も加えた内容で出題。
インフルエンザ等で臨時休校になった場合の課題	本授業用テキストの既習項目のみならず、予習範囲もしっかりと家庭学習させ、基礎学力到達度テストに備える。

年度	学年	コース	教科	科目	単位数
令和3年度	高校3年	難関大進学クラス	英語	英語表現Ⅱ	3
教科書		補助教材			
CLOVER英文法・語法ランダム演習 入試発展編／数研出版		スクランブル英文法・語法 ランダムトレーニング問題集／旺文社			

年間指導目標

問題演習を通じて、文法事項を中心に総復習を行い、難関大入試のための十分な実力を身につける。

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1学期	前半	Lesson 1	発展レベル入試問題	四択問題は根拠を持って解答できるようにする。様々な出題形式に習熟する。 問題文中の単語・熟語で不明なものがないようにする。 高2で完成させた文法事項をランダムの問題集を使うことで、身体に定着させる。
		Lesson 2		
		Lesson 3		
		Lesson 4		
	後半	Lesson 5	発展レベル入試問題	
		Lesson 6		
		Lesson 7		
		Lesson 8		
2学期	前半	Lesson 9	発展レベル入試問題	
		Lesson 10		
		Lesson 11		
		Lesson 12		
	後半	Lesson 13	発展レベル入試問題	
		Lesson 14		
		Lesson 15		

評価方法	<ul style="list-style-type: none"> 各試験の得点・提出物・授業態度を総合して評価する。
学習方法	<ul style="list-style-type: none"> タイムマネージメントを意識させて、授業時に問題集を解く。 解答の根拠を確認させ、またペアワークを駆使することで知識として定着させる。
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> 授業時には辞書必携。 定期試験は、到達度テストを踏まえ、文法・語法の定着度を図る。
インフルエンザ等で臨時休校になった場合の課題	『CLOVER英文法・語法ランダム演習 入試発展編』、『スクランブル英文法・語法 ランダムトレーニング問題集』を試験範囲内で解くことにより、力の維持を図る。

年度	学年	コース	教科	科目	単位数
令和3年度	高校3年	日大進学クラス	英語	英語表現Ⅱ	3
教科書		補助教材			
CLOVER英文法・語法・ランダム演習 ／数研出版		なし			

年間指導目標
問題演習を通じて、文法事項を中心に総復習を行い、基礎学力到達度テストのための十分な実力を身につける。

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1学期	前半	Lesson 1 Lesson 2 Lesson 3 Lesson 4	高1、高2で習得した構文、文法、熟語を総合的に身につけるための総合問題。基礎学力到達テストと同じ出題形式の選択問題と、整序問題を使い、理解を深める。	四択問題は根拠を持って解答できるようにする。様々な出題形式に習熟する。 問題文中の単語・熟語で不明なものがないようにする。 高2で完成させた文法事項をランダムの問題集を使うことで、身体に定着させる。
	後半	Lesson 5 Lesson 6 Lesson 7 Lesson 8	高1、高2で習得した構文、文法、熟語を総合的に身につけるための総合問題。基礎学力到達テストと同じ出題形式の選択問題と、整序問題を使い、理解を深める。	四択問題は根拠を持って解答できるようにする。様々な出題形式に習熟する。 問題文中の単語・熟語で不明なものがないようにする。 高2で完成させた文法事項をランダムの問題集を使うことで、身体に定着させる。
2学期	前半	Lesson 9 Lesson 10 Lesson 11 Lesson 12	高1、高2で習得した構文、文法、熟語を総合的に身につけるための総合問題。基礎学力到達テストと同じ出題形式の選択問題と、整序問題を使い、理解を深める。	四択問題は根拠を持って解答できるようにする。様々な出題形式に習熟する。 問題文中の単語・熟語で不明なものがないようにする。 高2で完成させた文法事項をランダムの問題集を使うことで、身体に定着させる。
	後半	日本大学卒業前教育問題集	高校3年間のまとめ問題	高3までに学習した文法事項の定着と基本的な英語表現を身につけさせる。

評価方法	・各試験の得点・提出物・授業態度を総合して評価する。
学習方法	・生徒各自に文法や語法に対する現状の理解度を認識させながら、何を繰り返し学習することが必要であるかを意識させ、今後の家庭学習に繋がられるようにする。
注意事項	・予習は必須。 ・定期試験は、到達度テストを踏まえ、文法・語法の定着度を図る。
インフルエンザ等で臨時休校になった場合の課題	『CLOVER英文法・語法・ランダム演習』定期試験範囲までの内容を復習・予習する。